担任の思い

とことんらしさは、ただただ自由ではなく、
今年度は、クラスビジョンを取り入れました。
こうたろう先生、しょうた先生、としみ先生は、
「こどもたちがやりたいことを見つけて、
それをサポートするので、クラステーマを
設けることが、先生主導になってしまうのでは
ないか。」話し合いを重ね、

テーマは、”こどもたち同士の話し合い”
に決まりました。
また、「ぼくたちのクラスは、あそびを途中で
止めたくないので、給食はホールで食べたいで
す。テーブルを買ってください。」
やがて、おへやはラＱや積み木、ダンボールな
ど、こどもの作品であふれていました。

思いの先は

こどもたちは、お互いの思いを言い合えるよう
になりました。
代弁してくれる友達。助けてくれる友達。
「今、やっていい時間かい？」友達同士で
伝え合うようになりました。
ほしい材料は、自分で考えて、アトリエや
オフィスに取りに行くようになりました。

こうして、たいようぐみは、あそびを通して、
こどもたちの社会ができました。

”自分のやりたいあそびを実現するために、
考えて、みずから動けるように”
願いを込めてサポートしてきた３人の先生と、
のびのび・いきいきとしたこどもたちの１年間
のおはなしでした。